

2021年9月28日

第3回中日大健康医療オンラインフォーラム 結果報告

参加者数は約7,500名 中国医療関係者のがん予防への高い関心を示す

一般社団法人国際医療健康交流機構（東京）と北京華益日盛健康科技有限责任公司（北京）の共同主催で、2021年9月17日（金）に開催した第3回中日大健康医療オンラインフォーラムの結果をお伝えします。

参加者は約7,500名で、約95%が中国からの参加者でした。参加者の内訳は医師、医学生、医学生、病院・介護施設関係者が80%を占めております。

第1回の参加者数は約5,000名、第2回の参加者数約2,000名で、参加者の傾向は第1回、第2回と同様でした。

第1回のテーマは「新型コロナウイルス感染症から健康の再認識」。

第2回のテーマは「日中間における感染症の現状と課題 デルタ株への対応を含む」。

第3回のテーマは「日中間における科学的根拠によるがん予防」でした。

今回の約7,500名に及ぶ参加者数は、第1回、第2回の開催を大きく上回るものであり、中国の医療関係者のがん予防に対する高い関心が示されたことになりました。

また、中日大健康医療フォーラムも第3回を数え、中国の医療関係者の間では一定の認知と評価を得たものと考えております。一方日本からの参加者については、今後さらに広報などの強化を進めていく必要があると認識しております。

収録ビデオはYouTubeに掲載いたしました。https://www.youtube.com/watch?v=xLqpSI4g_xs

YouTube「中日大健康医療フォーラム」の検索でもアクセスできます。

「中日大健康医療オンラインフォーラム」は今後とも日本と中国との医療と介護福祉の交流の場として拡充してまいります。皆様のご協力、ご支援をお願いいたします。

【第3回中日大健康医療オンラインフォーラム参加者】

参加者数：約7,500人（7,482人）

①健康界APP参加者6,898人 ②好医工APP参加者553人 ③その他31人

国別（アクセス）：中国約95% 日本約5%

職業（推計）：医師、医学生、病院・介護関係者 約80%

行政・関連協会関係者、医療・介護関係企業など 約17%

その他患者など 約3%

「中日大健康医療オンラインフォーラム」と当発表についてのお問合せ先

日本 一般社団法人国際医療健康交流機構 <http://imh.tokyo>

東京都中央区新川1-6-12 AI茅場町ビル2F

担当 岩崎 博 h.iwasaki@imh.tokyo

中国 北京華益日盛健康科技有限责任公司 <http://www.huayirisheng.com/>

楊明月 myyang@huayirisheng.com (TEL: 13920206408 (同微信))

牟美璇 mxmu@huayirisheng.com